

オーガナイザー

臨床検査医学 古田 眞智

I 一般学習目標

臨床医として、疾患の診断および患者の治療を適切に行えるために、臨床検査の原理、意義を理解し、検査の選別および異常値を解釈することができる能力を習得する。

II 個別学習目標

(1) 臨床検査医学総論

- 臨床検査の種類と基準値の意味を説明できる。
- 検査値の生理的変動について理解できる。
- スクリーニング検査の意義を説明できる。
- パニック値とその対応について理解できる。

(2) 臨床検査医学各論

1. 一般検査
尿、糞便検査など一般検査の原理を説明できる。
2. 生化学検査
電解質、肝機能、腎機能検査等の一般的な生化学検査の意義を説明できる。
3. 血清学検査
免疫検査を含む血清学的検査の意義を理解できる。
4. 腫瘍マーカー
腫瘍マーカーの臨床的意義を説明できる。
5. 生理学検査
生理学的検査の種類とその意義を説明できる。
生理学的検査の解釈を理解できる。

III 評価方法

期末試験 70%、出席態度 20%、レポート・発表 10%で評価する。

IV 講義項目と担当者

- | | |
|--------------------|----|
| 1. 臨床検査医学総論、一般検査 | 古田 |
| 2. 腫瘍マーカー、生理学検査(1) | 古田 |
| 3. 生化学検査、血清学検査 | 北原 |
| 4. 生理学検査(2) | 北原 |

IV 推薦テキスト及び参考書

臨床検査法提要（改訂第 35 版）（金井正光監修）	金原出版株式会社	16,500 円
標準臨床検査医学（第 4 版）（高木 康、山田俊幸監修）	医学書院	7,150 円
今日の臨床検査 2021-2022（櫻林郁之介監修）	南江堂	5,280 円

VII オフィスアワー

臨床検査医学 金曜日 16:00~17:00

【連絡方法】 m-matsu@wakayama-med.ac.jp（担当：松谷）

【実施場所】 研究棟 5 階 臨床検査医学講座医局

卒業時コンピテンシ	1 基礎的資質				2 医師としての基本的資質				3 コミュニケーション能力				4 医学的知識										5 医学の実践										6 医学的(科学的)探究				7 社会貢献								
	問題解決型能力	情報技術	語学能力	社会人としての一般教養	倫理観	チーム医療	自己啓発	人間関係の構築	他者の思いやり	情報交換	細胞の構造と機能	人体の構造と機能	人体の発達、成長、加齢、死	疾病の機序と病態	検査・画像診断技術	基本的診察知識	疾病の診断・治療方法	ITの利用	生物統計、疫学	行動科学・医療経済	法令、研究倫理	患者専断	基本的臨床技能	臨床推論・検査所見・画像診断	診療録作成	治療選択	救急医療	緩和・終末期・看取りの医療	介護と在宅医療	患者説明	医療安全・感染予防	予防医学	副作用・薬害	ブレインテーション技能	和歌山県医療	保健制度	基礎医学研究	臨床医学研究	社会医学研究	研究成果の公表	研究倫理の実践	地域貢献	福祉活動	ボランティア活動	
	D	D	C	B	B	D	C	B	B	F	B	F	B	D	F	C	F	F	F	F	C	B	C	F	F	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F

講義日程表

No.	月日	曜日	時限	項目	担当教室	担当
1	R7.5.15	(木)	5	臨床検査医学総論、一般検査	臨床検査医学	古田
2	R7.5.22	(木)	5	生化学検査(1)	臨床検査医学	北原
3	R7.5.29	(木)	5	生化学検査(2)	臨床検査医学	北原
4	R7.6.5	(木)	5	腫瘍マーカー、生理学検査	臨床検査医学	古田
5	R7.6.12	(木)	5	系統講義試験	臨床検査医学	古田